

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

世界自然遺産、世界文化遺産は、世界中の旅行者を魅了しています。世界各国はこれらの観光資源を積極的に活用し、国の経済活性化に取り組んでいます。本授業では、行政や民間企業等での実務経験に基づき、自然ツーリズム、文化ツーリズムの基本的事項について講義します。また、世界各国の世界自然遺産、世界文化遺産を地域ごとに紹介し、世界遺産の観光業における役割を講義します。世界遺産検定3級（7月5日、9月13日試験）合格に向けた指導もします。

授業計画

第 1 回	授業ガイダンス：授業計画と成績評価の方法 及び世界遺産と観光業の概略、世界遺産検定3級の概要
第 2 回	世界遺産の基礎知識
第 3 回	日本の世界遺産
第 4 回	人類の誕生と古代文明、アジア世界の形成と宗教
第 5 回	ヨーロッパ中世とルネサンス、大航海時代
第 6 回	アメリカ・アフリカ・オセアニアの文明と東アジアの変動、近代国家の成立と世界の近代化
第 7 回	テーマで見る世界遺産(文化的景観、戦争、紛争、地震、危機遺産、負の遺産)、世界の自然遺産
第 8 回	世界遺産検定対策1
第 9 回	世界遺産検定対策2
第 10 回	世界遺産検定対策3
第 11 回	日本の世界遺産と観光業
第 12 回	ヨーロッパ世界遺産と観光業
第 13 回	北米・南米の世界遺産と観光業
第 14 回	アジアの世界遺産と観光業
第 15 回	その他地域の世界遺産と観光業
第 16 回	定期試験

到達目標

- ①世界各地域の有名な世界遺産を理解し、観光ビジネスへの展開を考える。
- ②多くの学生が世界遺産検定3級を受験し、多くの合格者を導く。
- ③実務家が、産業界や行政で実際に体験した取り組みを紹介することで、理論だけでなく、実務との関連がしっかり理解できるようになる。

履修上の注意

授業内容は変更になることがあります。世界遺産は、今後、外国人とのコミュニケーションで不可欠な知識となりますので、受講をお勧めします。また、世界遺産検定3級の受験をお勧めします。(検定日は7月5日又は9月13日)

予習・復習

予習：次回の授業のトピックに関する情報をインターネットなどで調べると授業が理解しやすくなります。世界遺産については情報が豊富にありますので、まずは、名前、場所から覚えていただきたい思います。
復習：授業で説明したテキストの箇所を必ず見直してください。

評価方法

筆記試験(90点)+受講態度(10点)

テキスト

- ・教科書名：きほんを学ぶ世界遺産 100 世界遺産検定 3 級公式テキスト<第 2 版>
- ・著者名：世界遺産検定事務局
- ・出版社名：マイナビ出版
- ・出版年 (ISBN)：2019 年 (978-4839968786) ※2020 年度版が出版されれば、それを使用します。
- ・教科書名：世界遺産検定公式過去問題集 3・4 級<2019 年度版>
- ・著者名：世界遺産検定事務局
- ・出版社名：マイナビ出版
- ・出版年 (ISBN)：2019 年 (978-4839969035) ※2020 年度版が出版されれば、それを使用します。